

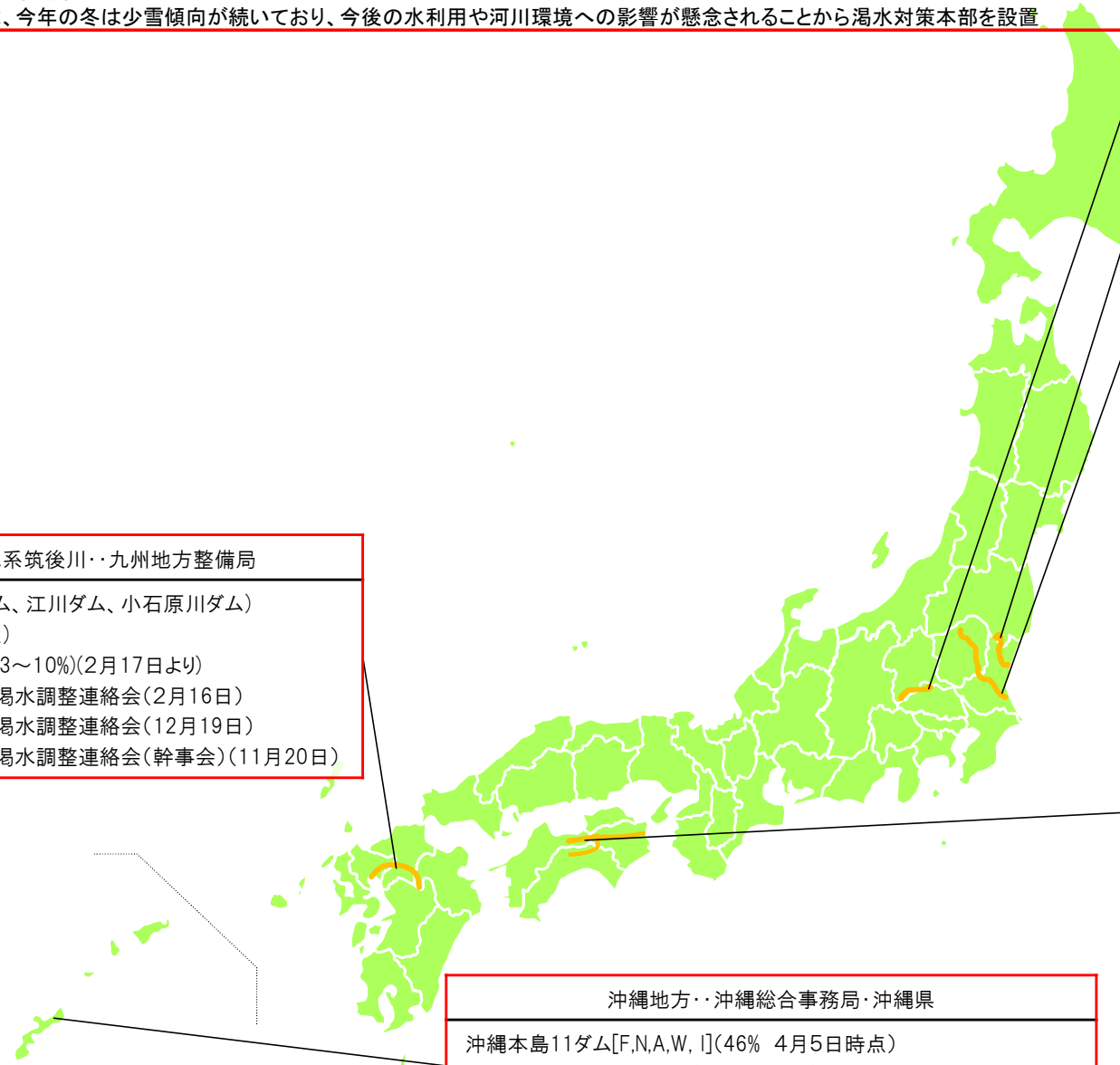
令和6年渇水状況について(4月5日現在)

- ・以下の水系について状況を注視しています。
- ・東北地方整備局※(3月14日より)、関東地方整備局(2月22日より)、及び九州地方整備局(12月19日より)では、渇水対策本部を設置しています。

※東北地方では、今年の冬は少雪傾向が続いており、今後の水利用や河川環境への影響が懸念されることから渇水対策本部を設置

凡例

 状況注視 : (渇水対策協議会等実施)
 状況注視 : (渇水対策協議会等未実施)



利根川水系神流川・関東地方整備局

下久保ダム[F,N,W,I,P](40% 4月5日時点)
 1次取水制限(上水10%、農水10%)(3月1日より)
 利根川水系神流川における水利使用者会議(臨時)(2月22日)

久慈川水系久慈川・関東地方整備局

久慈川渇水調整協議会(12月27日)

那珂川水系那珂川・関東地方整備局

那珂川渇水調整協議会(1月12日)

筑後川水系筑後川・九州地方整備局

朝倉3ダム(寺内ダム、江川ダム、小石原川ダム)
 (69% 4月5日時点)
 1次取水制限(上水3~10%)(2月17日より)
 第3回筑後川水系渇水調整連絡会(2月16日)
 第2回筑後川水系渇水調整連絡会(12月19日)
 第2回筑後川水系渇水調整連絡会(幹事会)(11月20日)

吉野川水系銅山川・四国地方整備局

銅山川水系3ダム(新宮、柳瀬、富郷ダム)
 (72% 4月5日時点)
 1次取水制限(工水25%)(4月2日より)(緩和)
 銅山川渇水調整協議会(11月8日、12月26日、3月29日)

沖縄地方・沖縄総合事務局・沖縄県

沖縄本島11ダム[F,N,A,W,I](46% 4月5日時点)
 中部水源からの取水再開(2月11日より)
 海水淡水化設備全稼働(5,000m³/日→37,000m³/日)(1月13日より)
 沖縄渇水対策連絡協議会(1月16日、2月8日、27日)

ダムの目的
 F: 洪水調節 A: かんがい用水 I: 工業用水
 N: 流水の正常な機能の維持 W: 水道用水 P: 発電

※地下水の水位、石手川ダムの貯水率ともに平年値を下回っていることから、愛媛県松山市では上水道の給水区域の約31%に相当する地域を対象に、給水圧を0.2MPaから0.15MPaに減圧。減圧給水に伴う市民生活への影響はほとんどない。(厚労省HP)